何をするにも健康第一

●江部登美子

昨年は大変な年だったね!! でも今まで自分がしらなかった「動ける喜び」「友と話せる喜び」「歌に踊り楽器を出来る喜び」に気がつけていないかも？

感謝ですよね。今年はその感謝そして喜びを、身体の動く限り精一杯楽しみましょう。

●大橋　秀雄

コロナウイルスが早く収まって、今までの様な各施設からの出演依頼や、保存会独自の公演等活気のある保存会に、早くなれればいいなと思います

●大橋　義則

新型コロナウイルスにより自粛を余儀なくしている今日この頃です。

保存会でも新型コロナウイルスに気を付けながら練習している所です。

私はまだ何も出来ませんが、活動できる日を待ちながら練習しています。

安心して活動できる春を待つばかりです。

●海津　清子

先輩の方々が引き継いで来られた七十年の伝統に携われる事を、大変光栄に思います。「七十周年記念公演」という、大きな目標に向かって、身を引き締めて練習に励みます。

●上村千代子

まだまだと思っていても、すぐに間近に迫ってくる70周年発表会。より良い舞台になるよう練習に励みたいと思います。（足・腰・体力を維持しつつ！）

●岸本なおみ

月岡温泉で足湯を楽しみながら芸妓様達の踊りを観る機会がありました。四人の芸妓様達が艶っぽく踊り、身も心もほっこりしました。観てる人が感動するステージをめざします。

●桑原まり子

ここ最近は舞台に上がる事もなく寂しいのですが、今は少しずつ新しい踊りを教えてもらい、とても楽しいです。若い子供達の上達もめざましく、70周年公演に向けてみんなで頑張りましょう。

●高杉ミユキ

諸先輩の数々の努力で、長い歴史を持つ保存会は七十周年を迎えようとしています。

●行田　淳一

長い保存会の会員生活を続けています。保存会が好きだったこと、良いお仲間と親切なご指導があったからと思います。

習いたての三階節やおけさを初めて踊ったときが忘れられない何よりの思い出です。民謡を楽しく踊った古き良き時代だったと思います。

●坂井　文繪

人前では上手に踊ること、これは踊り子としての私の動かざる矜持である。厳しく基本を教えて下さった先人達への恩返しの集大成となる舞台にしたい。

私も入会して約三十年。指導者の方、仲間に励まされて、ここまで続けてこられました。

七十周年に向けて、努力していきたいと思います。

抱　負

●種橋　靖子

私の今年の目標は、三味線で弾き語りができる様になる事と、県内の民謡を覚え、唄える様になる事です。なかなか歌詞が覚えられず苦労してますが、一歩一歩進んで行こうと思ってます。

日々の雑感

●田辺伊勢松

さて私こと八十二歳と高齢になり、頭脳も手足も衰えを感じ稽古も辛くなりました。七十周年記念に向かって練習がはじまった現在、変てこな病気が流行し、みんな揃っての練習は中々困難のようだ！　事実、時代は変わったね。

70周年に向かって

●棚橋　峰子

希望、期待楽しみ、不安でいっぱいです。怪我、病気をしないように日頃から注意し、体力をつけ頑張りたいです。練習は楽しく時間が許す限り毎日でも。御指導に感謝します。

●服部　眞一

3密を
絶対避けて
生き延びよう

家の中でこまめに動く
コツコツ体操・ウオーキング・片づけ・冬の準備等で「心技体を維持」し70周年に備えます。

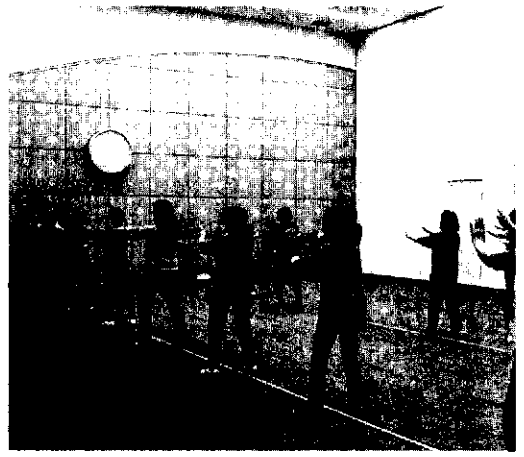
今年一年をとおし

●福島　一利

昨年は「コロナに始まり、コロナに終わった一年」でありました。

私事では8月から会社員が2人やめて、やった事のない重い仕事をまかされて腰を痛め例会に行けなくなりました。

まだ少しは痛いですが、少しは民謡保存会にでようと思います。よろしくおねがいもうします。



●服部　恵子

コロナで体がなまってしまいました。70周年に向けて、新しい曲もマスターしたいし、体力もつけて、がんばりたいです。

●長谷川　恵

記念公演には一度目の参加になります。手や足の動きに注意して、一つひとつ丁寧に踊りたいと思います。練習も頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

●藤田寿美子

祝・70周年おめでとうございます。

昭和28年「三度のメシより民謡が好き」の仲間で結成されたと聞きました。

今日(こんにち)まで継承できている事、指導下さった大先輩と会員の仲間に感謝。今後も絆を大切に健康に留意してまいります。

三人の小学生の三味線練習

●間島　正明

今年の一月から始めた三味線練習が、コロナウイルスのお陰で、半年間位しかできなかったが、一上り曲が六曲、本調子曲が五曲、となり大変頑張っている三人であります。

期待が大きく、益々頑張りましょう。

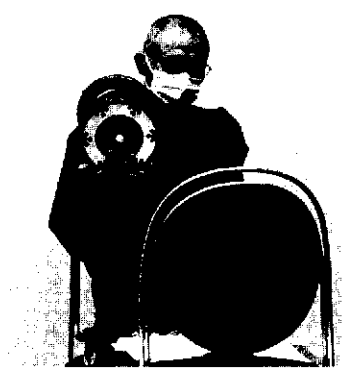
●牧野　悦子

七十周年を迎えようとしている今、私にできることは、とにかく練習のみです。保存会の長い歴史の一ページとして、悔いのない様、取り組んで行きたいと思っています。

●牧野加代子

今年私の母は、米寿で七〇周年の大舞台を元気に見に来てくれる事を願っています。

公演が近づくと頭の中は、踊りの事ばかり、幸せ者です。ゆっくり楽しみながら練習に励みたいと思います。



●三井田敬子

20周年……70周年へ。私にとってはアッと言う間の年月でした。盆踊りが大好きで五代目会長の赤沢さん